



カラーレ倶楽部通信

カラーレ倶楽部通信新聞部

〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 コラーレ
TEL. 0765-57-1201 FAX. 0765-57-1207



カラーレ愛にあふれて活動 28 年！

コラーレ主催のイベントで爽やかに「いらっしゃいませ。お席おわかりでしょうか?」と出迎えてくださるのが会場案内ボランティアの「卑弥呼くるべ」の皆さんです。いつも明るい笑顔の皆さんの活動を覗いてきました。

取材したのは、夏のとある日。この日のチケットはなんと完売！ かなりの混雑が予想される中、「卑弥呼くろべ」の皆さんに密着しました。開場 30 分前には今日の参加メンバー 8 名が集合。カラーレの担当者と「卑弥呼くろべ」との打ち合わせが始まりました。

チケットが完売で3階席まで満席のこと、開演時間の確認、終了時間、休憩の有無、また車椅子利用の方の座席などが説明されます。久々の完売の知らせにメンバーの中に嬉しさとともに、緊張感が走ります。メンバーがそれぞれ自己申告で、担当の持ち場が手際よく決められていきます。「私は3階席のチケットを買ったから、3階はまかせて」「久しぶりに参加するので、ホールの中でご案内するわ」「じゃあ、私は入口を担当します」

コロナ禍では大きな声を出さずに案内していましたが、やっぱり卑弥呼くろべとしては「いらっしやいませ！ ようこそ越しくださいました」と言えるのがうれしいですと、皆さん口を揃えておっしゃいます。

「一期一会の出会いを大切に、安全安心に笑顔でのお出迎えを心がけてきました」とのこと。平成8年3月に「卑弥呼くろべ」を立ち上げ、活動して来られた飯野さん。最近は事務局担当を羽柴さんに任せてやわやわと代表交代と思っていらっしゃるようですが、「卑弥呼の活動でお客様とのやり取りが楽しかったり、刺激をいただいたりと、卑弥呼くろべには魅力が満載です」と、とびつきの笑顔で話されます。メンバーの中からは「でも30年近くになると経年劣化ではありませんが、足腰がきつい時もあります。お客様も同じだと思います。高齢化社会に合うようエレベーター等が早く設置されればいいですね!」と期待する声が出ました。

メンバーは何時でも募集中！ 好奇心旺盛な方、笑顔に自信のある方、男女問わず大歓迎だそうですよ。（TEXT = か）



2階席での案内風景です。コロナ禍以前のようにお一人お一人お座席まで案内するのではなく、ホール入口の案内板や各入口、各階のフロアにて、お困りの方を誘導・ご案内。



２階席での案内風景です。コロナ禍以前のようにお一人お一人お座席まで案内するのではなく、ホール入口の案内板や各入口、各階のフロアにて、お困りの方を誘導・ご案内。

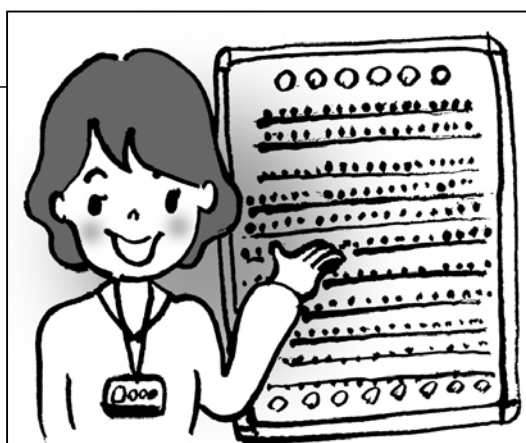
「卑弥呼くるべ」のイラストの入った名札を着用。イラストのように「笑顔で爽やかに！」を心がけて活動。座席案内以外にも、暑い、寒いと言ったお困りの時もお遠慮なく声をかけてください。

「卑弥呼くるべ」メンバー募集中

コーレの自主事業公演などで、
お客さまを座席にご案内する「会場案内ボランティア」のサークルです。
会場案内以外にも、コーレのサポーターとして様々な分野で活動中。
参加できるときだけでも結構ですので、ぜひ一緒に。
老若男女問わず、男性も大歓迎、お待ちしております。

参加資格：コラーレ倶楽部会員（いつでも入会できます）

※お申し込み・お問い合わせはカラーレまで (tel. 0765-57-1201)



今月のひとりごと

目も口也大満足

5年ぶりに名古屋へ遊びに行ってきた。今回は国宝犬山城まで足を運んでみる事にした。名古屋から快速特急で約30分、晴れ渡った都会の景色を眺めながら名鉄犬山駅に到着。城下町にはお土産屋や食べ物屋がズラッと並んでいる。おなかが減ってどれもが美味しそうに見えたが、いい匂いに引き寄せられ「醤油おこげ串」を食べた。小さな焼きおにぎり2個の間に守口漬けが刺さっている。この串のおかげで苦手の守口漬けが克服できたかもしれない。ものすごく美味しかった。「鮎の塩焼き」はほくほくで美味、骨まで食べてしまった。

犬山城は1537年に築城され、天守が築城当時に近い姿を残していることから国宝に指定されている。豪華絢爛というよりは、小さくて素朴な造りといえよう。しかしその天守は日本で現存している最も古い物である。たくさんの観光客に混じって、行列に従い見学した。見所は天守からの景色であり、360°のパノラマを眺める事ができる。下を見れば木曽川がゆったりと流れ、その日は快晴であったため、遠くは名古屋駅のビル群、山の上には岐阜城を見ることができた。

歩き疲れて帰りの電車の冷房が心地よく、景色も見ずにうたた寝をし、あっという間に着いてしまった。これから会う友だちにはお城の形の最中を購入、お土産を渡すのが楽しみである。 <女子旅>

ドレミのティータイム・コンサート

ピアノサークル「ドレミの会」、
年に1度の楽しいピアノコンサートです。
おなじみの曲やクラシック曲など、
午後のひとときをお楽しみください。

日 時：2023 年 10 月 1 日(日) 開演 13:30
会 場：コラーレ（マルチホール）
入場料：無料



コラーレ倶楽部アクティブグループ 10月の活動予定

大人のピアノサークル ドレミの会

ピアノを楽しんでいます。特に指導はありません。

▼コンサート：10月1日(日) 開演 13:30
練習：10月14日(土)・28日(土) 各日 13:00～17:00

弦楽サークル 楽屋ストリングス

ヴァイオリンを楽しみましょう。初心者大歓迎。

▼ 10月2日(月)・16日(月) 各日 19:30～22:00

アコギを楽しむ会

アコースティック・ギターを楽しみます。見学歓迎。

▼ミーティング：10月8日(日) 19:00～22:00
練習：10月22日(日) 19:00～22:00

消しゴムはんこづくり ペったん

1 回だけの参加も大歓迎。初心者もOK、材料費必要。

▼ 10月26日(木) 19:30～21:00

コラーレ倶楽部通信新聞部

この倶楽部通信を毎月作っています。お仲間募集中。

▼ミーティング：10月5日(木) 19:30～21:00

お問い合わせ：コラーレ (tel. 0765-57-1201)

こんなン観てきました！

コンサート、お芝居、映画、美術展など、倶楽部会員からの鑑賞レポートが届きました。

野村万作 薪狂言の会 ～ 狂言三代 ～ 「佐渡狐」「因幡堂」「孫髯」

2023 年 7 月 4 日／コラーレ

毎年楽しみに待つ『野村万作 狂言の会』。まして今年は、コロナ禍以降初めての薪狂言。その上、野村万作さん、萬齋さん、裕基さんの「狂言三代」。早くにチケットを求め待ちわびた当日は、月明かりと薪に照らされ凜とした空気をまとった能舞台で予定通りの運びとなった。

今年の解説は石田幸雄さん。「リピーターの方は？」「初めてではないけれど薪狂言は初めてという方は？」「狂言そのものが初めての方は？」と、皆さんに声掛けをされ、会場の空気を柔らかなものに。狂言独特の言い回しが理解できるよう語句の説明、番組のあらすじの紹介。「池の蛙が鳴くやもしれませんが、それもまた自然の趣きとして」と添えられ、「喜劇です。どうぞ存分に笑って楽しんでください」と、締められた。自身が初めて狂言に触れた日、この解説がどれほど心強く嬉しかったかを思い出した。

最初は『佐渡狐』。萬齋さん、裕基さんの親子共演。佐渡に狐のいるいないの賭けをする話だが、知ったかぶりをしたのために、滑稽な会話と大仰な動きが繰り広げられる。笑い声が連鎖し、益々面白く可笑しい。思い切り楽しませて貰った。次は『因幡堂』。大酒飲みの妻に愛想を尽かした気弱な夫と、それに腹を立てた逞しい妻の企みが面白い。

最後は『孫髯』。いよいよ、人間国宝・野村万作さんの登場となる。めでたい賀入りの日に、何かと口うるさい祖父を言葉巧みに外出させ、そのすきに祝儀を済ませようと策を練る話。祖父役の万作さんは、面（おもて）を付けているにもかかわらず、92 歳にして良く通る張りのある声、軽やかな身のこなし。どれほどの研鑽を積み重ねて今日に至るのかと、ひれ伏す思いで魅入ってしまった。

室町時代より脈々と継がれてきた狂言を、父・子・孫の三代で同じ舞台に立つ。至高の芸を観ることの贅沢さを噛みしめつつ、至福に酔った忘れ難い夏の一夜となった。

< Y S / 黒部市女性 >

清水ミチコ トーク&ライブ

2023 年 7 月 29 日／コラーレ

令和 5 年 5 月 8 日から位置付けが 5 類感染症となったが、今回の公演は新型コロナウイルス以前にかなり戻ってきていると実感したものだった。

会場は満席。久しぶりに熱気を感じた。某国会議員のネタがオープニングに流れ、続いての映像ではテレビショッピングのパロディ。いい感じに会場を温めて清水さんの登場。ステージの中央にピアノがあり、ライブが始まった。声援を送ることも控えないといけなかったこれまでのライブとは盛り上がりが全然違う！ 笑いがあちらこちらから絶え間なく聞こえる。「拍手をお願いします」「指笛できる方いますかー？」そんな清水さんに応える観客の皆さん。会場とのキャッチボールができています。

岐阜県高山市出身の清水さんは幼少期に富山に海水浴や買い物に來られていたそうで、そんなエピソードで県民の心も掴んだ。

「降りてきます」と降臨させて出てくるモノマネは安定感のあるおなじみのネタで、なりぎり度は 100%。今年デビュー〇年のアーティストコーナーでは、全力で思いっきりやりきるモノマネだった。またアーティストの作曲法を紹介するネタは“うんうん”と肯定させられた内容だった。清水さんがきっとリスペクトしている矢野顕子さんはしっかりと聞いた。中盤にあったオリジナルグッズが当たるクイズ大会は映像も実に考えられたもので、これ自体が面白い。こうしてまた会場を盛り上げてくれた。

自然体で飾り気がないので、ご自分のグッズの PR やコンサートの再演の“押し”も嫌味なく全力でやってのけている。長年活躍されているが、最新のネタ作りや時事ネタも幅広い年齢層の観客にウケる内容にするには、きつと苦労もあるのではと思う。ピアノを弾き、歌いながら進行している清水さん自身が楽しそうで、それが伝わる。もっともっとステージを見ていたい。そんな気持ちになる、本当に楽しいライブだった。

< はなちゃん / 黒部市 >



ある日の「新聞部」

この通信を作っている「新聞部」が
とある日の活動をご報告します♪



新聞部員は関西在住メンバーを含め、現在総勢 6 名。事前に関西メンバーにもメールで原稿チェックをしてもらい、編集会議では皆で一文字一句に眼を光らせます。



校正作業を進めつつも、時折それが雑談に発展することもある。この絵面の変化の無さではありますが、校正も雑談も後の原稿ネタに繋がっていくのです、多分。



「アコギの会」の練習日にオジャマし、取材をさせていただきました。取材アイテムは、ノートとペン。速記はできませんが、この定番スタイルが一番しっかりと馴染みます。



新聞部からのおてがみ

食欲の秋、読書の秋、芸術の秋。いよいよ秋の到来です。コラーレって本当に最高だと思いませんか？ 本格的で美味しい食事をしたいと思えば館内にレストランが。大きな窓から紅葉の山々の眺めを楽しみながら読書だってできます。そして芸術の秋、ホールではコンサートや映画など、様々な自主公演を観賞できます。

今月の特集は、会場案内のボランティアをしている「卑弥呼くろべ」の紹介です。「いらっしやいませ！ どうぞごゆっくりお楽しみください」真心のこもった声掛けで心の中も紅葉のようにほんのり優しく色づいていきますね。

< 正 >

プリンセス Q P ズバリ占う！あなたの 10 月の運勢



【1 月生】自分を信じて進めば吉の星回り。恋愛は信頼関係深まる。金運お金を貯める時期。仕事は頑張りが見られ吉。
【2 月生】明るい方向に向かう星回り。今後が楽しみ。恋愛運低調。金運平穩。仕事は難局を乗り越えチャンスをつかむ。
【3 月生】困難を解決し壁を乗り越えられる星回り。恋愛運好調。金運好調。仕事は新たな挑戦が成功し自信を得る吉。
【4 月生】生活がより楽しくなる星回り。恋愛は勇気を持って進め。金運好調。仕事は忍耐が試されるが嬉しい結果に。
【5 月生】問題解決の道が見つかる星回り。恋愛運低迷。金運目先の金に惑わされるな。仕事は計画性と柔軟性が吉。
【6 月生】今は辛くても経験が実を結ぶ星回り。恋愛運低調。金運無理な出費に注意。仕事は気合いを入れ頑張る吉。

【7 月生】手を差し伸べてくれる人がある星回り。恋愛は一喜一憂しない。金運低迷。仕事は自分の力を信じ成果の道へ。
【8 月生】小さな行動が未来を作る星回り。恋愛は誠実さが大切。金運絶好調、計画的に動け。仕事は努力が報われ吉。
【9 月生】大きな成功が手に入りそうな星回り。金運好調。恋愛運絶好調。仕事はあなたの快活さが良い流れをつくり吉。
【10 月生】目標に向けての一步一步が重要な星回り。恋愛運好調。金運節約が吉。仕事は視野の広さと決断力が成功の鍵。
【11 月生】学んだ事を活かし更に上を目指す星回り。恋愛運良好。金運は無駄な出費除け。仕事は自分との闘いに勝てば吉。
【12 月生】焦りや不満を感じる星回り。金運は一時的に厳しい経験あり。恋愛運低調。仕事は確実に進められ成果が出る。

※恋愛運は愛情運の一部です。恋愛運が絶好調なら愛情運も凄く良いと思ってください。老若男女、既婚の方も楽しみください。

編集後記

- 先日、黒部宇奈月温泉駅にたくさんの中学生在が集まり、先生から注意事項を受けていました。修学旅行でしょうかね。私達の時代は、京都、姫路城などでしたが、今はどちらへ？ 良い思い出をたくさん作ってくださいね。 < どころ >
- 居間の床に、何か黒っぽい大きめの虫がいたので、テープにくっつけて捕獲。体長 8mm 程の丸っぽい形で薄っぺらく硬い。ネットで調べてみると、なんと「タカサゴキラマダニ」と判明!! やはり身近にマダニはいる!! 怖っ!! < パペポ >
- ある漫画に「1 万人の死と 1 人の死とどっちが重い?」「え…… 1 万人かな」「1 人の死が、おまえさんの死だとしたら?」「う…… (汗)」。なんて考えさせられる漫画でしょう。哲学的。他人事じゃ無くなった時の死は、生き物全てが感じる恐怖。 < 戦争やめて >
- 様々な趣味趣向が円熟を迎える季節。私はといえば何といっても食欲。ぶどうに柿、お芋に栗、さんまの塩焼きや温かなお肉料理。必死になって頑張ってきたダイエット、こんなリスクな誘惑に勝てるかな? < 負けないで ♪ >
- 秋です。今夏の異常な暑さ。所によっては台風による集中豪雨がありましたが、連日カラカラ。今後秋の長雨、冬の積雪の多さが心配になって来ます。過去 2 回の骨折体験が重く、滑って転ばないように転倒予防運動教室に通おうと思っています。 < 布袋 >
- 黒部市立図書館が休館の間、色々な町の図書館に足を運んだ。大きさも居心地もそれぞれ違い、面白かった。いよいよ黒部市の図書館が 10 月 6 日にオープンする。今度はどんな図書館なのかな? しばらくは新築のいい香りがしそうだ。 < 月がふたつ >